

第3回全日本ノービススピードスケート競技会 要 項

平成 28 年 9 月 10 日
平成 28 年 11 月 3 日修正

1. 主催

公益財団法人日本スケート連盟（以下「本連盟」という。）

2. 共催（予定）

北海道新聞社

3. 後援（予定）

北海道 釧路市 釧路市教育委員会

4. 主管

一般財団法人北海道スケート連盟（運営主管：釧路スケート連盟）

5. 会場

釧路市柳町スピードスケート場

北海道釧路市柳町 1-1 TEL：0154-22-3876

※競技会に関することは、会場への問い合わせをしないこと。

6. 競技距離

中学生女子 500m 1000m 1500m 3000m

中学生男子 500m 1000m 1500m 3000m

小学生 4 年女子 500m 1000m

小学生 5 年女子 500m 1000m

小学生 6 年女子 500m 1000m

小学生 4 年男子 500m 1000m

小学生 5 年男子 500m 1000m

小学生 6 年男子 500m 1000m

※ 小学生は、各距離とも予選・決勝を行う。なお、参加申込をしたが期限までに所定のバッジ級を取得できなかった者を対象にバッジテスト競技会（シングルトラック）を実施する。

7. 日程

平成 29 年 1 月 13 日（金）

公式練習 10:00-11:00
11:15-12:15（スタートトライアル 11:15-12:15）
12:30-13-30

開会式 15:00（釧路プリンスホテル）
代表者会議及び抽選 開会式終了後（釧路プリンスホテル）

平成 29 年 1 月 14 日（土）

公式練習 7:00-7:45 小学生
7:45-8:30 中学生
競技終了後 30 分間

競技開始 9:00 ①小学生女子（4～6 年）1000m 予選 ②小学生男子（4～6 年）1000m 予選
③中学生女子 1000m ④中学生男子 1000m ⑤中学生女子 3000m
⑥中学生男子 3000m ⑦小学生女子（4～6 年）1000m 決勝
⑧小学生男子（4～6 年）1000m 決勝

平成 29 年 1 月 15 日（日）

公式練習 7:00-7:45 小学生
7:45-8:30 中学生
競技開始 9:00 ①小学生女子（4～6 年）500m 予選 ②小学生男子（4～6 年）500m 予選
③中学生女子 500m ④中学生男子 500m ⑤中学生女子 1500m
⑥中学生男子 1500m ⑦小学生女子（4～6 年）500m 決勝

⑧小学生男子(4~6年)500m決勝

※競技順序は、参加者数により変更することがある。

※閉会式は行わない。

8. 競技方法

- (1) 国際スケート連盟スピードスケート競技規則（以下「ISU規則」という。）、本連盟スピードスケート競技規則並びに本要項による距離別競技とする。
- (2) トラックは標準400mダブルトラックCタイプとする。ただし、小学生は予選をシングルトラック、決勝を前段のダブルトラックとする。
- (3) 1500m以上の距離にカルテットスタート競技方法を採用する。
- (4) 組合せ手順及びスタート順
 - ア) 各距離の組合せ及びスタート順は、本連盟が公表したカルガリー又はソルトレークシティで樹立したものを除く当該距離の昨年度又は本年度タイムの良い方（以下「ベストタイム」という。）を採用する。
 - イ) ランキングの編成
 - ① 各距離とも当該距離のベストタイムに従ってエントリーされた者を順位づける。この場合、ベストタイムが同じ者は抽選で上位者を決定する。
 - ② ベストタイムのない者は抽選順に①に続く。
 - ウ) 組の編成は、前号の上位から2名ずつ組合せるものとする。この場合、スタートレーンはランキングの上位者をインレーンとする。
 - エ) 組のスタート順はランキング順とは逆に下位の組からとする。
 - オ) 抽選後の棄権に伴う組の調整は、当該競技開始1時間前までの場合はISU規則第245条4項を適用して残っている者のランキングに基づいて再編成する。それ以後の変更は同第245条3項を適用する。
- (5) 最終順位は、ISU規則第265条、第266条、第268条及び第275条を適用する。
- (6) 小学生にあつては学年別に予選、決勝を行うものとする。
 - ア) 予選の組の編成は、参加申込時に申告されたタイムに従って各組に配置する。
 - イ) 予選の組のスタートの位置は抽選とする。
 - ウ) 決勝への出場は8名とする。この場合、予選各組4着までの中からタイムの上位者とする。
 - エ) 決勝の組の編成は、前号後段の上位から2名ずつ組合せるものとする。この場合、スタートレーンはタイムの上位者をインレーンとする。
 - オ) 決勝の組のスタート順はタイム順とは逆に下位の組からとする。
 - カ) 最終順位は、ISU規則第265条、第268条及び第275条を適用する。

9. 表彰

各距離とも1位から3位までの者にメダル及び賞状を、4位から6位までの者に賞状を授与する。

10. 参加資格

本年度の本連盟登録競技者であつて、本連盟バッジテストB級以上を有する中学校に在学する者、又は本連盟バッジテストE級以上（本競技会初日の2日前までに取得すること。）を有する小学校4年から6年に在学する者。この場合、参加申込時に本連盟バッジテスト級の有効期限が満了している者は参加できない。

※**本年度未登録者**は、所属都道府県連盟を通じ**平成28年11月10日までに追加登録**しておくこと。

11. 参加制限

1名につき、2距離以内の選択とする。

12. 参加申込

- (1) 参加資格を有する者にあつてはJSFマイページ (<https://www.skatingjapan.jp/mypage/>) の競技会参加申込サイト（以下「サイト」という。）で申込むこと。
 - ア) 参加申込に際しては参加申込者のメールアドレスを入力し、参加申込完了直後にサイトから自動送付される参加申込受理通知（以下「受理通知」という。）を受け取ること。この場合、受理通知は参加申込にかかる疑義が生じた際確認するため代表者会議が終了するまで保存しておくこと。
 - イ) 参加申込にかかる疑義で受理通知が確認できない場合は、参加申込締切時の参加申込状況により以後の処理を行うものとする。
 - ウ) 参加申込締切前に参加申込の内容修正又は取り消しを行う場合はサイトで行うこと。この場合、前

記ア)同様に受理通知を受け取ること。(サイトへのログインは、参加申込締切日の正午までとする。)

エ) 参加申込締切後に参加を取り消す者は大会事務局へ必ず棄権届出書(別紙3)を提出すること。

オ) 大会事務局

〒085-0063 北海道釧路市文苑3-33-4 菊地 浩行 気付

全日本ノービススピードスケート競技会大会事務局

TEL/FAX: 0154-64-9494 E-mail: thepowerofflow19730511@yahoo.co.jp

本連盟事務局

〒150-8050 (公財)日本スケート連盟 (郵便番号の記載により、住所の記載は不要)

TEL: 03-3481-2351 FAX: 03-3481-2350 E-mail: jsf@skatingjapan.or.jp

(2) 参加料は参加申込者名の銀行振込みで支払う(銀行振込に限る)ものとし振込手数料は申込者の負担とする。ただし、複数の申込者の参加料を一括して支払う場合は参加料振込明細書(別紙2)を大会事務局へ送付すること。

ア) 参加料 1名につき 中学生 3,000円 小学生 2,000円

(本来7,000円であるが、共催者の協賛によりこの額とする。)

イ) 振込先 金融機関名: 北洋銀行 新橋大通支店

口座番号: 普通 3360745

名義人: 釧路スケート連盟事務局 事務局長 阿部 文雄(アベ フミオ)

ウ) 参加申込締切後は、いかなる場合も支払われた参加料は返還しない(未納の者にあつてはこれを徴収する)。ただし、本連盟が認めた者はこの限りではない。

エ) 前記(2)ウ)に該当する者の支払われた参加料は銀行振込により返還するものとする。この場合、振り込み手数料は主催者の負担とする。

(3) 参加申込締切 平成28年12月20日(火) 正午 受付開始 平成28年11月21日(月)

(4) 参加申込にかかる添付書類

サイトから出力した参加申込書(副)の親権者署名欄に親権者が自署した参加承諾書を代表者会議までに大会事務局へ提出すること。

(5) 参加申込が遅延した者(参加申込締切日までに参加料が納入されていない者を含む。)又は参加申込書が不完全な者は本大会への参加を認めない。

(6) 参加申込にかかる個人情報は、個人情報の保護に関する法律・関連法令を厳守し、競技運営以外の目的には使用しない。

13. 宿泊

各自で手配すること。ただし、下記に宿泊を希望する場合は、「全日本ノービススピードスケート競技会参加選手」であることを伝え直接予約すること。

(1) 宿泊先 釧路プリンスホテル 北海道釧路市幸町7-1

(2) 宿泊料金 シングル1泊朝食付5,500円(税別)

ツイン1泊朝食付: 中学生以上5,000円(税別)・小学生4,500円(税別)

(3) 予約先 同ホテル宿泊予約(Tel: 0154-31-1216 FAX: 0154-31-1202)

14. その他

(1) 本競技会中(7.の全日程中)の事故等については応急処置のみとし責任は負わない。

(2) 本競技会への参加に際してはスポーツ傷害保険等に必ず加入していること。